

令和7年度 小平市立小平第二中学校 学校経営方針（概要版）

校長 吉田 功

学校経営の基本理念

本校の校訓である「誠実」を胸に刻み、すべての生徒たちのために教職員の「和」を大切にしながら日々の職務に取り組む、生徒・保護者・地域から信頼される学校をつくります。そのために、「時を守り、場を清め、礼をただす」「気付き、考え、行動する、やり抜く」を行動原則とし、日々の職務に当たります。

本校の目指す学校像・教師像

- 1 上級生が下級生のお手本になる学校
- 2 面倒見が良く、心の熱い教員のいる学校
- 3 落ち着いており、生徒・保護者・地域から信頼される学校

本校の教育目標・目指す生徒像

- 1 自ら考え、正しく判断し、積極的に実践する人間
- 2 明るく健康で、情操豊かな人間
- 3 社会の一員として協力し、向上に努める人間
- 4 相手の人格や立場を尊重する人間



4つの柱と具体的方針

1 生徒のウェルビーイングを高める	2 生徒の学ぶ意欲や学力を向上させる	3 家庭や地域との連携を強化する	4 教職員一人一人が高い志をもち、指導力・組織力を高める
①規則正しい生活リズムづくりと食育の推進	①朝読書の実施・継続	①学校公開や道徳授業地区公開講座等の実施	①教職員自身のウェルビーイングを高める健康経営の実践
②いじめ防止と「生命(いのち)の安全教育」の実践	②二中スタンダード(UD)に基づく、わかる授業づくり	②各種保護者会及び年2回三者面談の実施	②授業研修・授業公開週間による授業力の向上
③学級を基盤とした係・委員会、班活動の充実	③主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善	③各種便り、ホームページ、メールによる情報発信	③副校長、主幹教諭、主任教諭による組織的なOJTの実施
④学校行事(RIKUTAI、合唱コンクール、校外学習、宿泊行事)を通した生徒の自主性の育成	④考える道徳の実践	④地域人材・地域教育コーディネーターとの協働	④同僚性に基づく教員間の支え合いによる人材育成
⑤「生活ノート」や「WEBQU(ウェブキュー)」,各種アンケートを通じた生徒理解と個に応じた対応の実施、教育相談の充実	⑤各種講演会・職場体験の実施、二中版「7つの習慣」づくりと推進を通してのキャリア教育の充実	⑤小・中連携の日や新入生体験入学・部活動体験(見学)を通した小・中連携の取組の充実	⑤校内研修と各種研修会・研究会への積極的参加の推奨
⑥「e-board(イーボード)」,学習支援教室、あゆみ教室等の重層的な校内支援の実施	⑥キャリアパスポートを活用した目標設定と自己評価活動の実施	⑥「副籍」による特別支援学校との交流実施	⑥知的障がい及び自閉症・情緒障がいの理解と当該特別支援学級との連携・交流の促進
⑦上級生が下級生のお手本になる「二中ブランド」の継承	⑦ICT機器や学習者用端末の積極的な活用	⑦学校経営協議会の充実と学校評価に基づく学校改善	⑦職務の質の向上と効率化への意識の高揚、働き方改革の推進
⑧通常の学級と特別支援学級G組・S組との学校行事等を通した交流	⑧「e-board(イーボード)」による家庭学習の支援	⑧「相談フォーム」への速やかな対応による信頼の構築	⑧「掃除DAY」の取組、職員室・机上の整理整頓による学習・執務環境の整備
⑨部活動を通した他者との交流、自己技術の向上、学習との両立	⑨生徒の非認知能力を高める校内研究の実施	⑨避難所開設準備委員会と連携した避難訓練の実施	⑨服務事故防止研修や毎月のコンプライアンスリーダーが実施するチェックシートによる服務事故の防止
⑩清掃の行き届いた清潔な学習環境づくり	⑩特別支援教室「一橋」と連携した指導による生徒の安心と自信の向上	⑩青少対や地域イベントへの生徒の協力	⑩校内予算の効率的・効果的な執行、光熱費・消耗品費の節減、私費会計の適切な運用と会計事故の防止